

2026年3月期第2四半期 決算補足説明資料



株式会社王将フードサービス

東証プライム 9936

2025年10月31日

2026年3月期 第2四半期 決算ハイライト



連結売上高

585.0億円

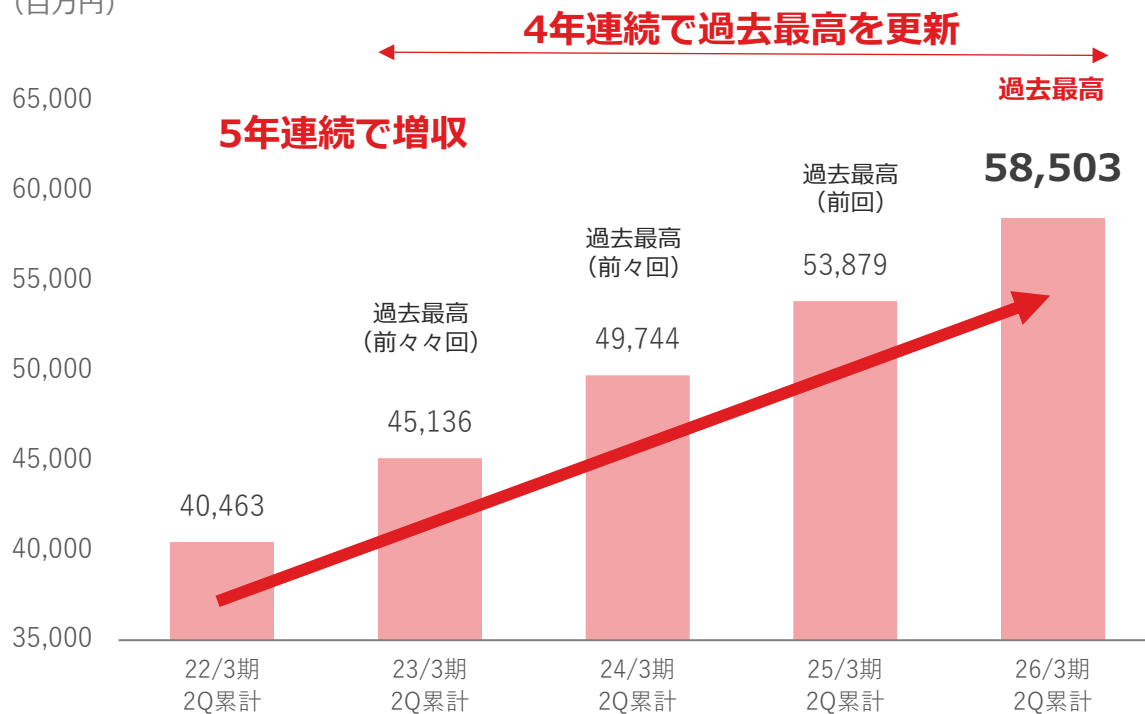
前年同期比
+8.6%

連結営業利益

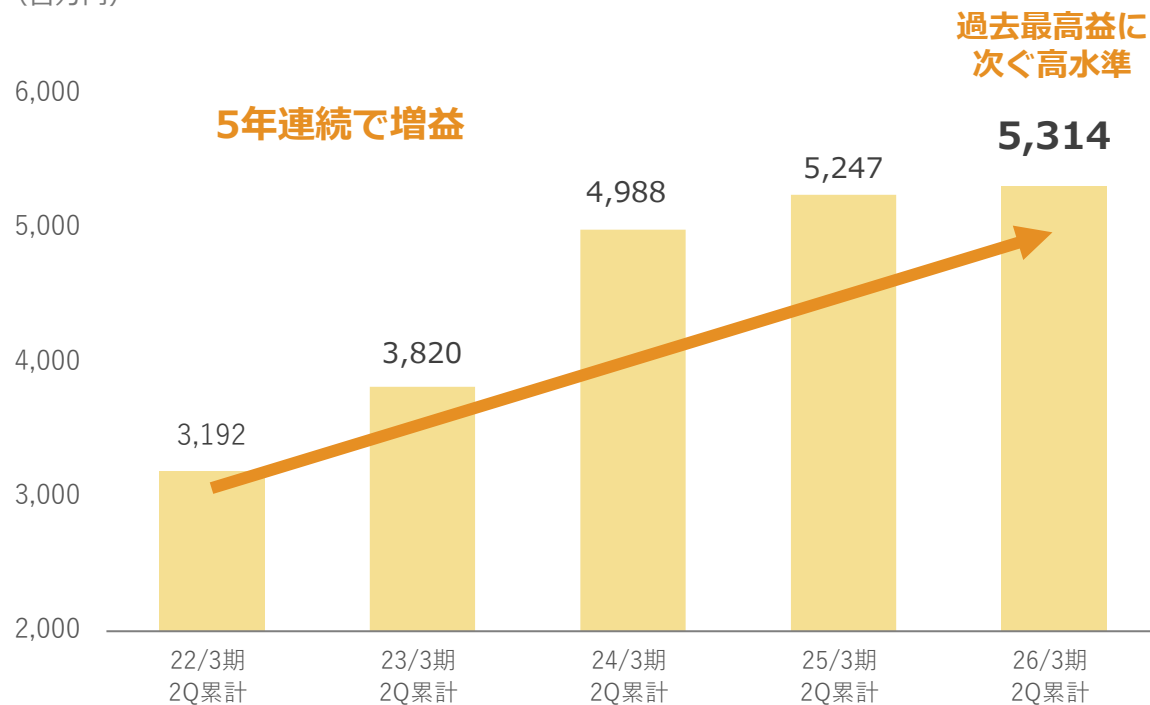
53.1億円

前年同期比
+1.3%

(百万円)



(百万円)



GYOZA OHSHO

- 8月

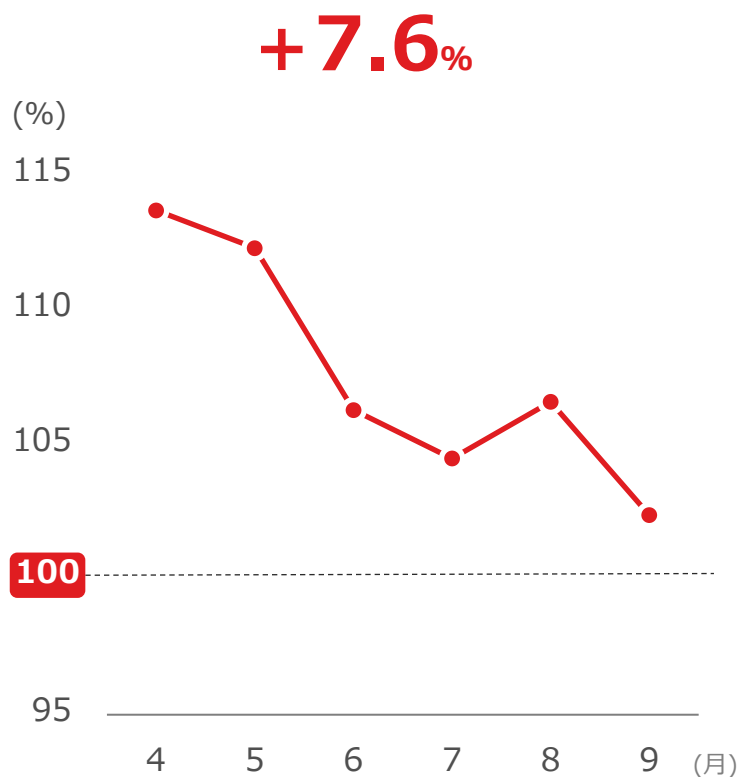


2026年3月期 第2四半期累計期間の既存店動向

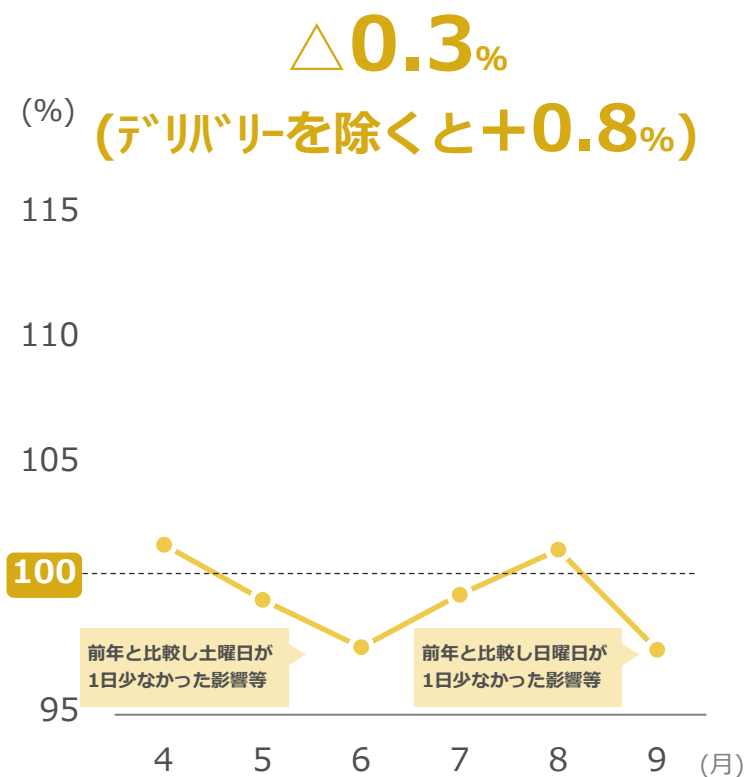


- 客単価の上昇がけん引し、既存店売上高は、すべての月で前年を上回って推移
- 2月14日の価格改定後も客数は前年同月程度の水準を維持、デリバリーを除くと既存店客数は前年比100.8%

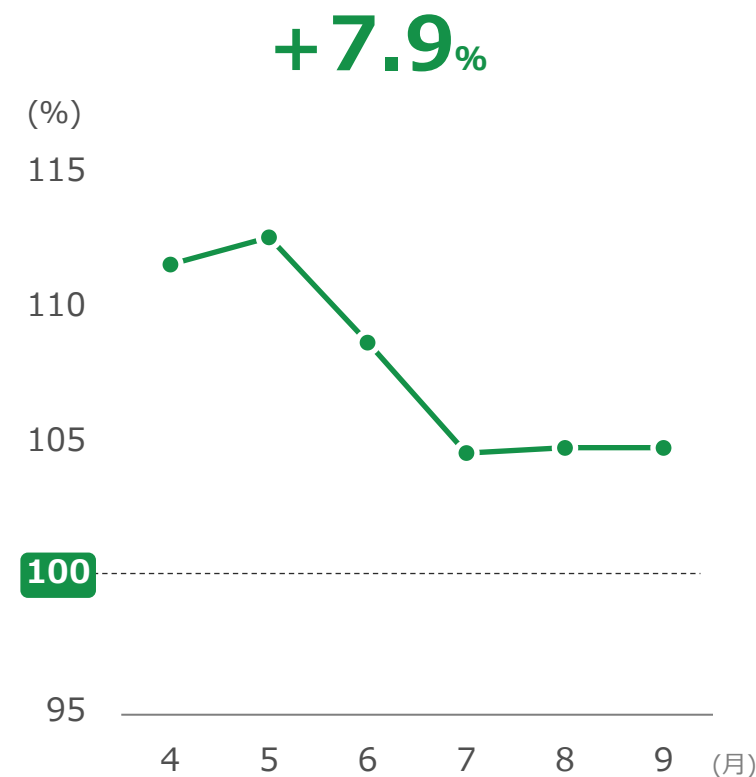
既存店売上高 (Y/Y)



既存店客数 (Y/Y)



既存店客単価 (Y/Y)

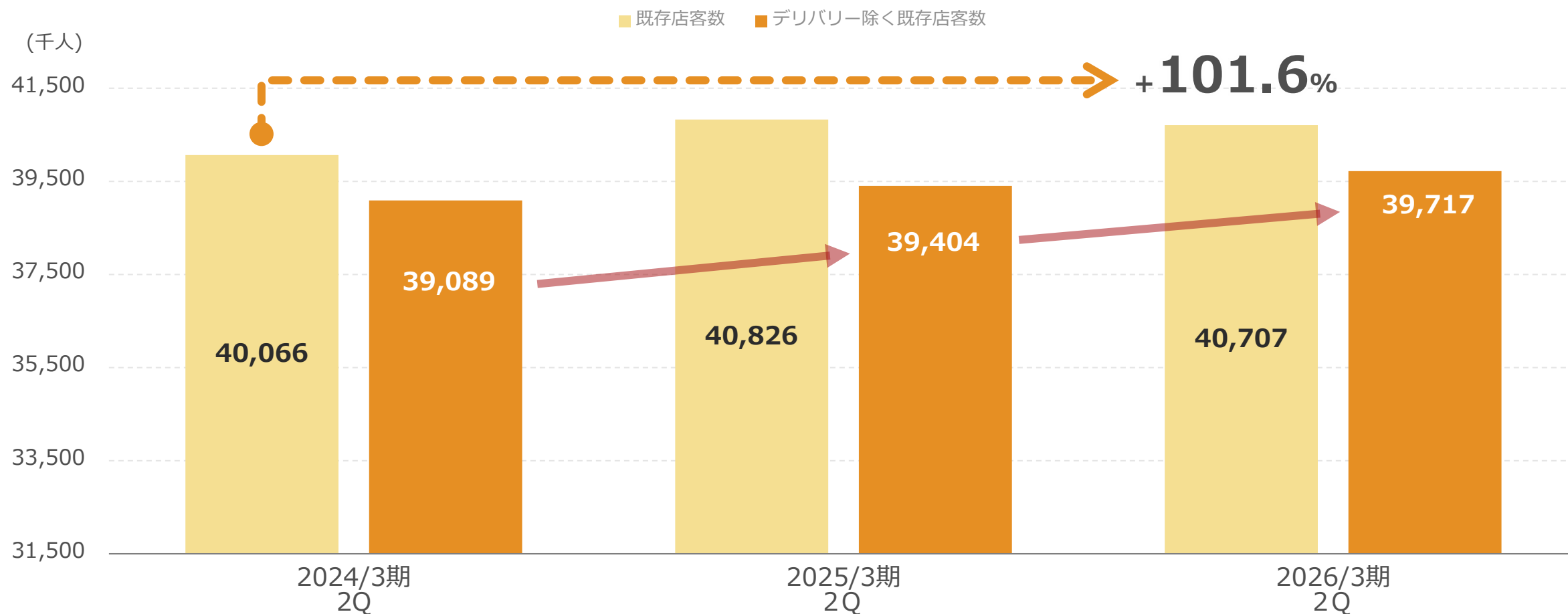


(参考) 既存店客数の推移



GYOZA OHSHO

- 前年比ではデリバリーの落ち込みの影響から既存店客数減少となったものの、前々年との比較では増加
- デリバリーを除く既存店客数は年々着実に増加



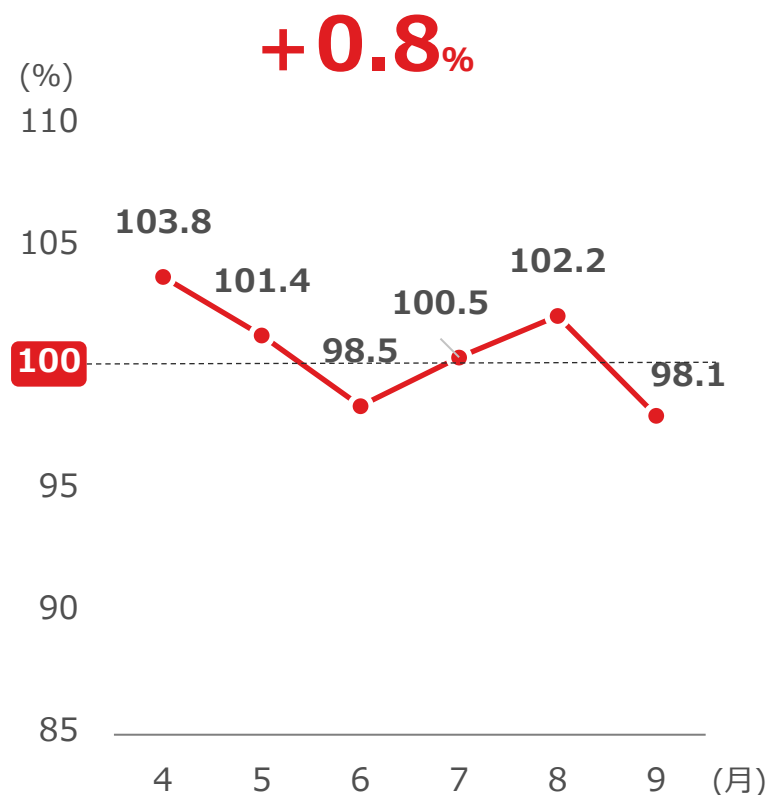
(参考) 直営全店の利用シーン別客数動向



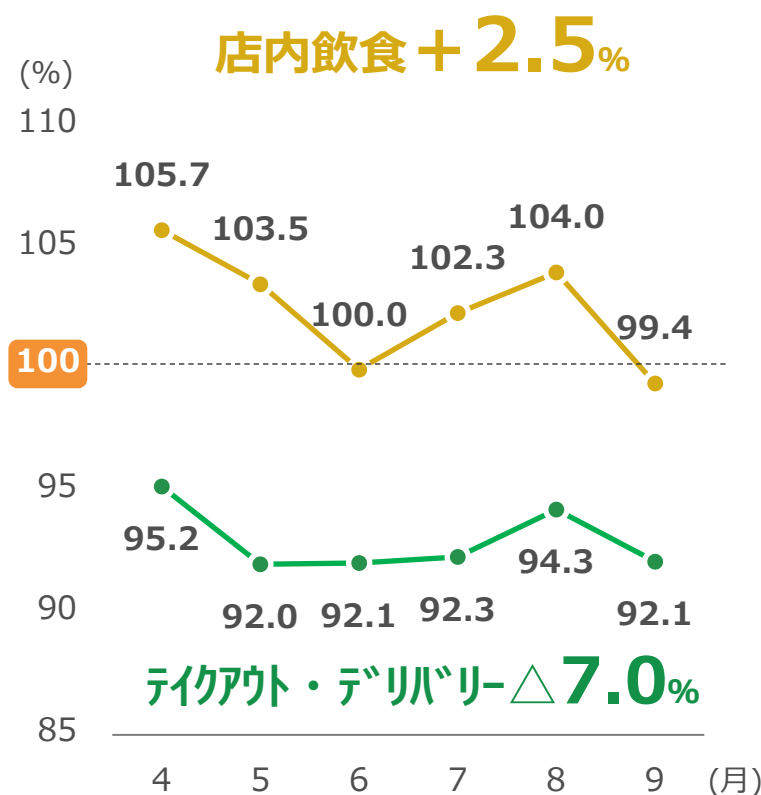
GYOZA OHSHO

- 店内飲食の利用客数は前年同期比で増加傾向にあり、堅調に推移
- テイクアウト・デリバリーは市場規模の縮小を受け、利用客数は前年比で減少傾向

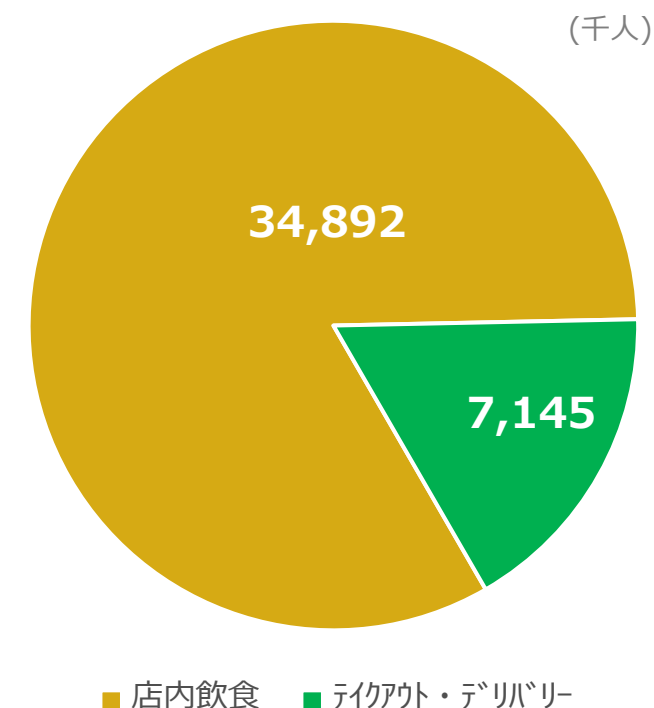
直営全店 (Y/Y)



店内・店外別客数動向 (Y/Y)



客数構成 (2Q累計)



2026年3月期 第2四半期累計期間 損益計算書概要



(百万円)	2024/3期 2Q累計	2025/3期 2Q累計	2026/3期 2Q累計					
			計画 (2025/5/15)	実績	前年同期比		計画比	
					増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	49,744	53,879	59,607	58,503	+4,624	+8.6%	▲1,104	▲1.9%
店内飲食*	32,689	36,356	-	40,610	+4,253	+11.7%	-	-
テイクアウト・デリバリー*	12,754	12,836	-	12,884	+47	+0.4%	-	-
FC売上*	4,106	4,470	-	4,779	+309	+6.9%	-	-
売上総利益	33,913	36,953	-	39,577	+2,623	+7.1%	-	-
営業利益	4,988	5,247	5,505	5,314	+67	+1.3%	▲191	▲3.5%
利益率	10.0%	9.7%	9.2%	9.1%	-	-	-	-
経常利益	5,122	5,469	5,606	5,462	▲7	▲0.1%	▲143	▲2.6%
利益率	10.3%	10.2%	9.4%	9.3%	-	-	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	3,896	3,645	3,775	3,655	+10	+0.3%	▲119	▲3.2%
利益率	7.8%	6.8%	6.3%	6.2%	-	-	-	-
1株当たり中間純利益**	69.05円	64.55円	66.81円	68.30円	+3.75円	-	+1.49円	-

*国内店舗 **2024年10月1日付で普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割。1 株当たり中間純利益の算出は分割後の株数で遡及修正

2026年3月期 第2四半期 売上高増減要因分析

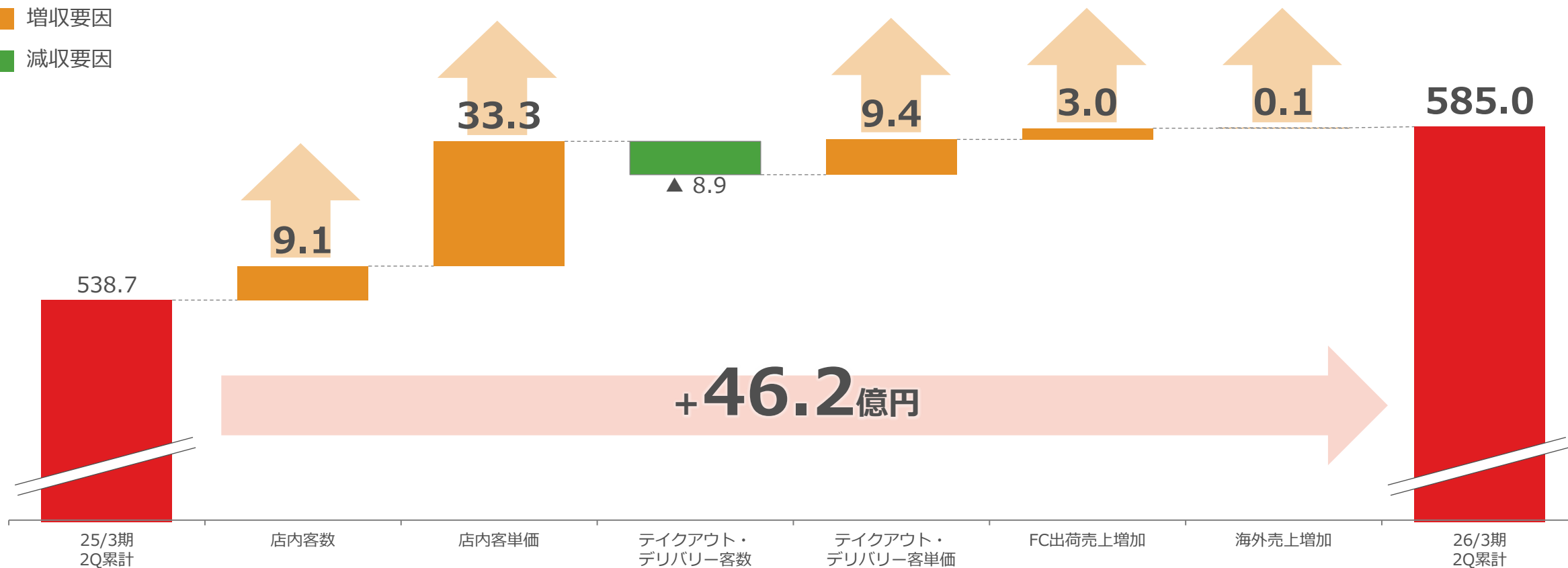


- 店内飲食は客数増・単価も上昇し前年比で堅調に推移し、FC出荷、海外売上高も増加
- テイクアウト・デリバリーは単価は上昇したものの、利用客数は減少、テイクアウト・デリバリー売上はプラスを維持

(億円)

増収要因

減収要因



2026年3月期 第2四半期 営業利益増減要因分析

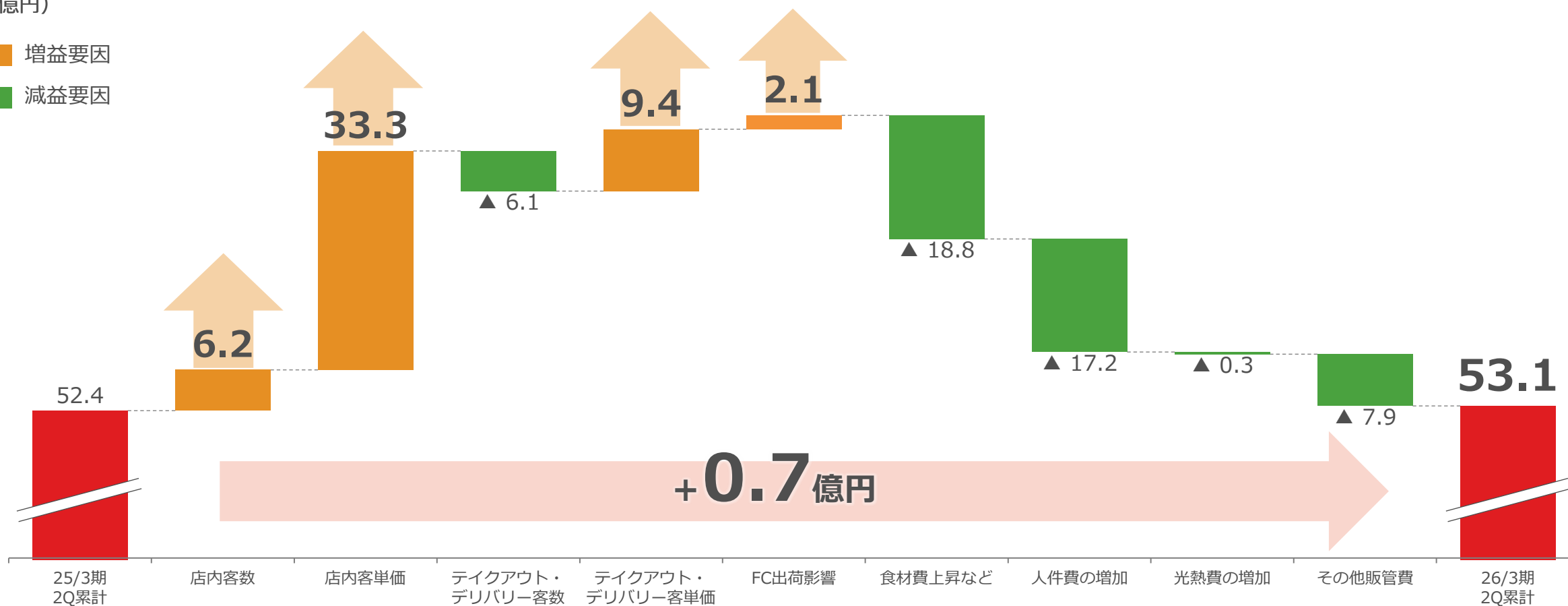


- QSCの向上とともにロイヤルカスタマーの抱え込みが奏功。引き続き店内飲食の客数は底堅く推移
- 価格改定による客単価の上昇により食材費の上昇、人件費の増加をカバーし営業増益を維持

(億円)

増益要因

減益要因



2026年3月期 損益計算書概要（四半期）



(百万円)		2024/3期				2025/3期				2026/3期	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2 Q
売上高		24,623	25,121	25,784	25,872	26,421	27,457	27,565	29,588	29,668	28,835
店内飲食*		16,151	16,538	17,034	17,261	17,813	18,543	18,656	20,218	20,539	20,071
テイクアウト・デリバリー*		6,322	6,431	6,434	6,382	6,300	6,535	6,434	6,857	6,580	6,304
FC売上*		2,053	2,053	2,202	2,119	2,209	2,260	2,353	2,386	2,432	2,347
売上総利益		16,785	17,127	17,708	17,937	18,076	18,876	18,631	20,017	20,074	19,502
営業利益		2,415	2,573	2,532	2,764	2,441	2,806	2,346	3,310	2,998	2,316
利益率		9.8%	10.2%	9.8%	10.7%	9.2%	10.2%	8.5%	11.2%	10.1%	8.0%
経常利益		2,517	2,605	2,619	2,754	2,576	2,893	2,416	3,425	3,113	2,349
親会社株主に帰属する四半期純利益		2,135	1,761	1,732	2,281	1,702	1,943	1,560	2,865	2,134	1,521
利益率		8.7%	7.0%	6.7%	8.8%	6.4%	7.1%	5.7%	9.7%	7.2%	5.3%
1株当たり四半期純利益**		37.84円	31.22円	30.71円	40.44円	30.15円	34.41円	27.62円	50.71円	39.23円	29.06円
既存店動向 (前年比)	売上変化	+8.4%	+11.0%	+7.0%	+6.6%	+6.1%	+7.7%	+5.6%	+13.1%	+10.8%	+4.5%
	客数変化	+4.7%	+7.9%	+3.8%	+3.6%	+3.2%	+0.4%	+0.1%	+3.1%	▲0.3%	▲0.3%
	客単価変化	+3.5%	+2.9%	+3.1%	+2.9%	+2.8%	+7.3%	+5.5%	+9.7%	+11.1%	+4.8%

*国内店舗 **2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割。1株当たり四半期純利益の算出は分割後の株数で遡及修正

2026年3月期 第2四半期 バランスシートの状況



GYOZA OHSHO

- 株主還元の更なる強化、及び資本効率の向上を目的として、2025年5月に自己株式を取得
- 現預金と利益剰余金を大幅に圧縮、総資産及び純資産は減少

資産の部				
(百万円、%)	2024/3期 金額	2025/3期 金額	2026/3期 2Q 金額	増 減
流動資産	40,607	43,092	28,511	▲14,580
現金預金	36,296	38,120	23,683	▲14,436
固定資産	50,854	53,540	53,653	+113
有形固定資産	37,750	39,596	39,882	+286
建物及び構築物	13,795	15,394	15,636	+241
土地	19,902	19,902	19,902	-
無形固定資産	145	318	404	+86
投資等	12,959	13,626	13,366	▲259
投資有価証券	4,166	4,894	4,718	▲175
差入保証金	4,702	4,705	4,665	▲39
貸倒引当金	▲14	▲13	▲13	+0
資産合計	91,462	96,632	82,165	▲14,467

負債・純資産の部				
(百万円、%)	2024/3期 金額	2025/3期 金額	2026/3期 2Q 金額	増 減
流動負債	14,975	16,011	15,048	▲963
1年内長期借入金	2,000	2,000	2,000	-
固定負債	7,851	6,383	5,382	▲1,000
長期借入金	5,000	3,000	2,000	▲1,000
負債合計	22,827	22,394	20,430	▲1,963
株主資本	68,129	73,516	61,238	▲12,278
資本金	8,166	8,166	8,166	-
資本剰余金	9,459	9,562	9,110	▲451
利益剰余金	61,096	66,344	61,816	▲4,527
自己株式	▲10,593	▲10,556	▲17,855	▲7,299
その他の包括利益累計額	505	721	495	▲225
純資産合計	68,635	74,238	61,734	▲12,503
負債・純資産 合計	91,462	96,632	82,165	▲14,467

2026年3月期 第2四半期 キャッシュ・フローの状況



- 営業活動によるキャッシュ・フローは継続してプラス
- 更なる成長に向けた投資を推進しつつも、フリーキャッシュ・フローは11四半期連続で黒字を計上

	2024/3期				2025/3期				2026/3期	
(百万円)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,273	2,150	2,489	4,304	1,938	2,688	1,841	4,746	2,989	1,897
税引前中間純利益	2,848	2,621	2,596	2,687	2,554	2,876	2,375	3,350	3,199	2,293
減価償却費	659	679	709	752	729	763	794	819	768	794
債権債務増減	256	▲309	291	▲523	506	▲475	736	▲909	462	▲67
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲408	▲920	▲1,054	▲839	▲1,168	▲1,174	▲1,124	▲1,106	▲1,286	▲976
有形固定資産の取得による支出	▲796	▲841	▲957	▲887	▲1,060	▲1,045	▲1,026	▲1,047	▲1,218	▲870
フリーキャッシュ・フロー	2,865	1,230	1,434	3,464	770	1,514	716	3,639	1,703	921
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,910	▲500	▲1,817	▲500	▲1,911	▲501	▲1,912	▲500	▲16,572	▲500
借入金等の増減額（▲は減少）	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500
自己株式の取得による支出	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0	▲1	-	-	▲14,490	-
配当金の支払額	▲1,410	-	▲1,317	-	▲1,411	-	▲1,412	-	▲1,582	-
現金及び現金同等物の期末残高	32,983	33,713	33,332	36,296	35,156	36,172	34,969	38,120	23,237	23,683

2026年3月期 通期計画（年度比較）



- 売上高の前提となる既存店売上高は通期で前期比7.0%増を想定。売上高・営業利益ともに過去最高の更新を計画
- 利益率は更なるコストアップが影響

(百万円)	2023/3期 実績	2024/3期 実績	2025/3期 実績	2026/3期		
				通期計画	前期比	
					増減額	増減率
売上高	93,022	101,401	111,033	119,731	+8,697	+7.8%
売上総利益	63,657	69,560	75,602	81,136	+5,533	+7.3%
営業利益	7,981	10,286	10,904	11,271	+366	+3.4%
利益率	8.6%	10.1%	9.8%	9.4%	-	-
経常利益	9,140	10,496	11,312	11,417	+104	+0.9%
利益率	9.8%	10.4%	10.2%	9.5%	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	6,213	7,911	8,071	8,085	+13	+0.2%
利益率	6.7%	7.8%	7.3%	6.8%	-	-
1株当たり当期純利益*	110.17円	140.15円	142.88円	152.60円**	-	-

*2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割。1株当たり当期純利益の算出は分割後の株数で遡及修正 **2025年5月16日の自己株式取得を反映して算出。2025年5月15日発表の決算短信より更新

2026年3月期 通期計画（半期比較）



- 下期には高付加価値の新商品投入など、更なる商品力の強化に取り組み、利益率の回復を見込む
- 通期計画に変更はなし

(百万円)	2024/3期		2025/3期		2026/3期			
	上期	下期	上期	下期	上期	通期計画- 上期実績	対上期比	
							増減額	増減率
売上高	49,744	51,656	53,879	57,154	58,503	61,228	+ 2,725	+ 4.7%
売上総利益	33,913	35,646	36,953	38,648	39,577	41,559	+ 1,982	+ 5.0%
営業利益	4,988	5,297	5,247	5,657	5,314	5,957	+ 643	+ 12.1%
利益率	10.0%	10.3%	9.7%	9.9%	9.1%	9.7%	-	-
経常利益	5,122	5,374	5,469	5,842	5,462	5,955	+ 493	+ 9.0%
利益率	10.3%	10.4%	10.2%	10.2%	9.3%	9.7%	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	3,896	4,014	3,645	4,426	3,655	4,430	+ 775	+ 21.2%
利益率	7.8%	7.8%	6.8%	7.7%	6.2%	7.2%	-	-
1株当たり当期純利益*	69.05円	71.11円	64.55円	78.35円	68.30円	84.30円	+ 16.00円	-

*2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割。1株当たり当期純利益の算出は分割後の株数で遡及修正

設備投資の実績と計画



- 新店投資は、収益性と投資回収可能性をしっかりと見極めて着実な出店を行っていく方針
- 既存店改装投資は、満席率の向上を目的とした客席レイアウトの変更や厨房の生産性向上を目的とした改装工事を実施
- 工場投資は、久御山工場の麺製造ラインや札幌工場の餃子成形機導入を予定

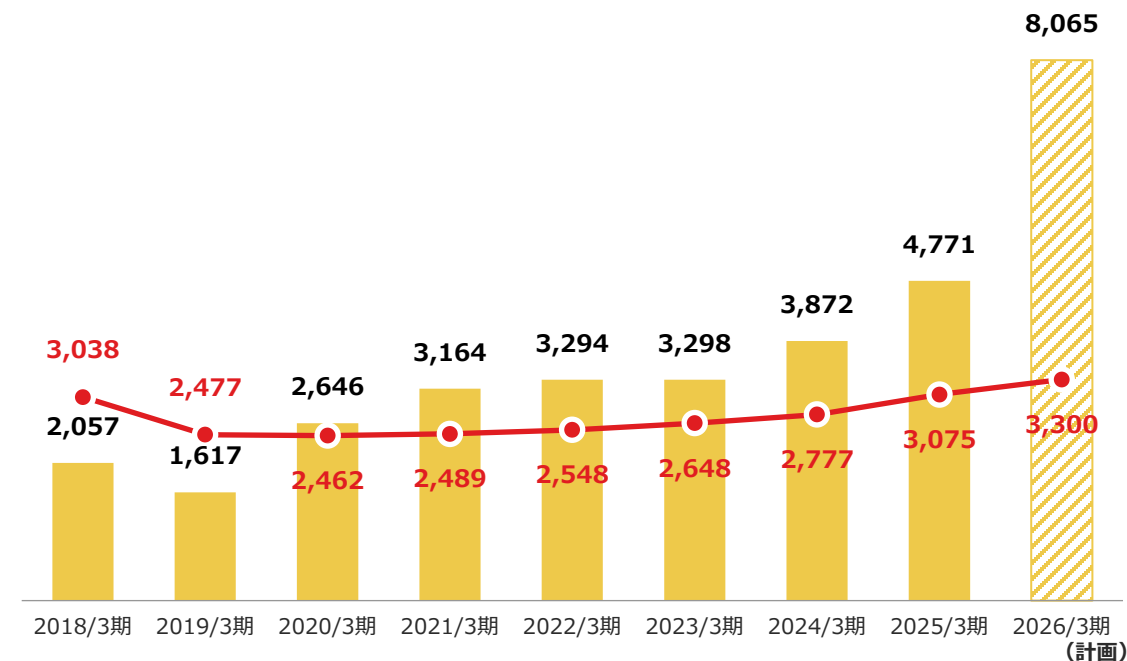
設備投資の実績

(百万円)	2025/3期 2Q累計	2026/3期 2Q累計	増減	通期計画	進捗
新店投資	561	189	▲371	1,640	11.5%
既存店改装投資	1,048	1,417	+368	4,782	29.6%
工場投資	425	230	▲195	1,108	20.8%
その他	200	127	▲73	534	23.8%
合計	2,236	1,965	▲271	8,065	24.4%

設備投資計画

(百万円)

■ 設備投資額 -●- 減価償却費



上期の店舗展開状況と出退店計画



- 上期時点で新規出店4店舗、退店6店舗、リロケート1店舗となり、店舗数は726店舗と2店舗減少
- 期初計画を下回る可能性はあるものの、前年比8店増の736店舗の達成に向けて着実に出店を進めていく

上期の店舗展開状況

新規出店
4店舗

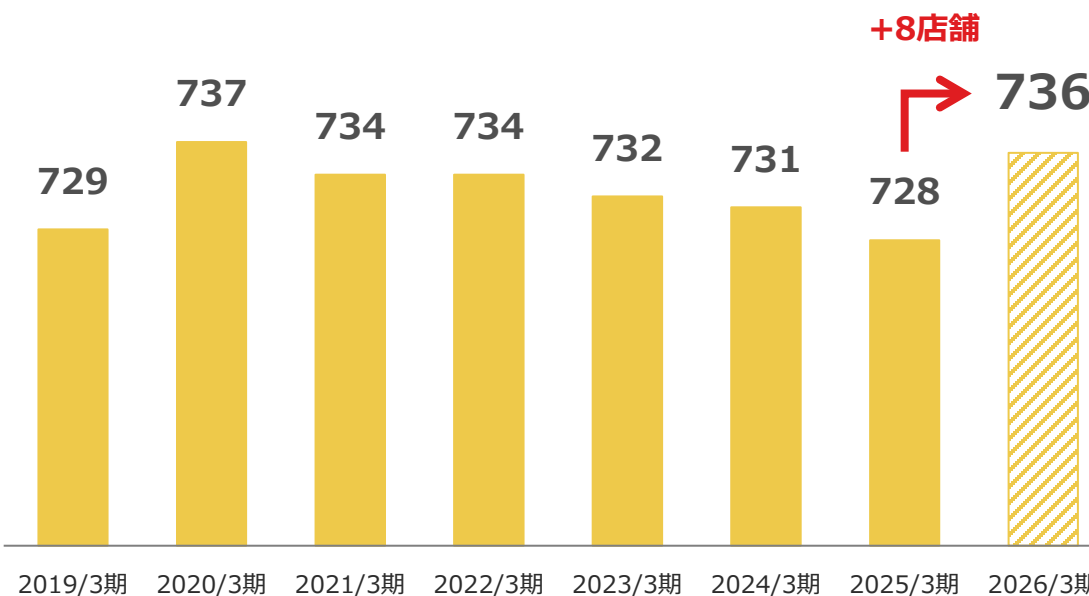


リロケート
1店舗



出退店計画

(店)

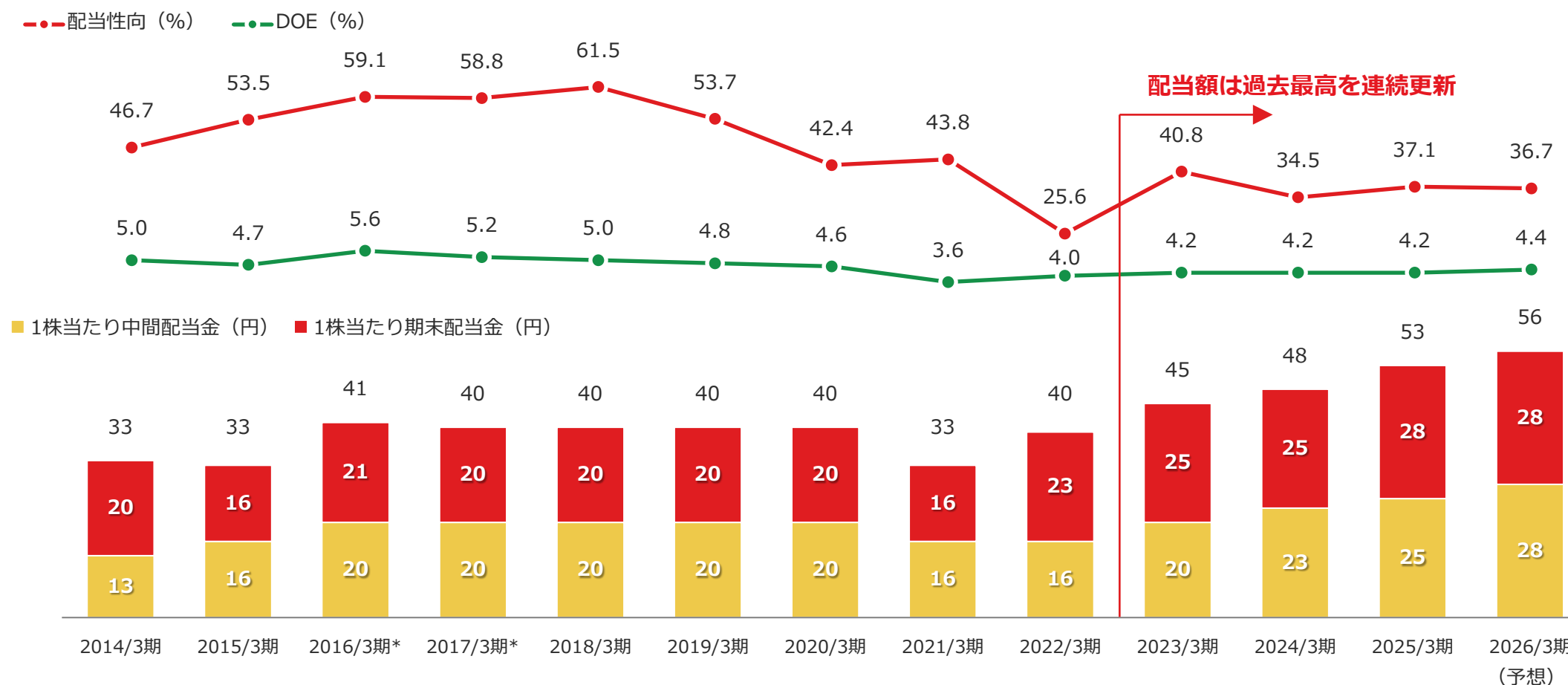


株主還元



GYOZA OHSHO

- コロナ禍以降、DOE（株主資本配当率）は約4%、配当性向は30～40%で推移
- 当面はこの水準を意識しつつ、安定配当と成長投資加速の両立を図る
- 2026年3月期の年間配当は56円への増配を計画（中間配当は28円）、4年連続で過去最高を更新する見込み



*2016/3期は記念配当を含む *2016/3期、2017/3期は単体

**2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割。1株当たり配当金の算出は分割後の株数で遡及修正

- 将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、
確約や保証を与えるものではありません。
- 予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。

お問い合わせ先

広報IR部

部長	稲垣 雅弘
副部長	加藤 博也
副部長	庄司 達生
課長	相川 隆

E-mail : ir@ohsho.co.jp